

令和6年度 エコ・サマーアクションの実施について

1. 目的

山形市がめざす脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）実現のためには、一人一人が自覚をもって省エネルギーに取り組み、更なる温室効果ガスの削減に取り組むことが不可欠となっている。

このような中、市職員自らが省エネルギーの取り組みを率先して行うことで、市民・事業者へ省エネルギーを促す必要があることから、エネルギーの使用が増加する夏場に、冷房の適正利用等などの「エコ・サマーアクション」を実施し、市有施設の温室効果ガス排出量の削減と職員等の環境に配慮した活動の意識高揚を図る。

2 実施期間

令和6年5月1日（水）から10月31日（木）まで<6か月間>

3 取組内容

（1）クールビズ

- ① 冷房時の室温が28°Cでも快適に過ごせるノーネクタイ・ノージャケットを基本とした軽装化により業務を行う。
- ② TPO（時・所・場合）に配慮した、さわやかな服装で業務を行う。
- ③ 会議等の開催案内や窓口への掲示板の設置、庁舎内放送等により取り組みを周知し、クールビズの協力や参加を呼びかける。
- ④ 次のものについては着用を可とし、県内プロスポーツチームの応援や市内のスポーツ振興等を図る。

- ・『モンテディオ山形』の「コンフィットTシャツ」及び「レプリカユニホーム」
- ・『パスラボ山形ワイヴアンズ』の「ロゴTシャツ」
- ・『東北楽天ゴールデンイーグルス』の「ホーム用ユニホーム」

※イベントのPR等を目的としたTシャツ等についても必要に応じ着用を可とする。

（2）プラスワンアクション

① 『デコ活アクションデー』の設定

ノーマイカー通勤を行い定時退庁する日（第2金曜日・最終金曜日）を設定する。

『COOL CHOICE デー』からの名称変更。

② エコドライブの推進

自動車から排出されるCO₂を削減することを目的に、公用車の運転のみならず、自家用車の運転時にもエコドライブを実施する。

③ OA機器節電の徹底

昼休みや会議等で長時間離席する際に、自席のパソコンなどのOA機器の電源を切る、もしくはスリープモードにすることで更なるCO₂の削減を目指す。

4 取組対象 指定管理制度導入施設等を含む山形市の全ての施設と職員

※済生館等の完全実施が困難な施設については、可能な範囲で実施する。

5 通年で実施する主な省エネ・節電等の取り組み内容

- ・ 照明機器の適正管理・利用
- ・ OA機器の適正管理
- ・ エレベーターの使用制限
- ・ ノー残業の推進と、定時退庁の励行
- ・ エコドライブの徹底とノーマイカー通勤の推進
- ・ ごみの減量化とリサイクルの徹底
- ・ 用紙使用量の削減（片面のみ使用コピー用紙の有効利用）
- ・ マイボトルの持参



・二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉
・2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、
国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しする運動

問い合わせ先：環境部 環境課 地球温暖化対策係

TEL023-641-1212 内679